

岐阜プラスチック工業（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、岐阜プラスチック工業（株）（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長：大松栄太、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、物流用パレットやコンテナ、家庭用品、建築資材など幅広い分野の製品を生産するプラスチックの総合メーカーです。軽量性・剛性に優れる樹脂製のハニカムコア材「テクセル」の開発・拡販を進めるなど、「エコと軽量化」を基本テーマに、環境に配慮した製品や技術の開発を推進しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 「4R*」をコンセプトとした環境商材の販売拡大に向けた中期の目標を設定し、営業と開発部門が連携しながら、軽量化やリサイクル材料への転換等の顧客ニーズに応えた製品を開発及び拡販することで、本業と一体となった環境経営を実践している点（* Reduce, Reuse, Recycle, Renewable）
- (2) 使用済みプラスチックを回収・再製品化するために「リスのリサイクルシステム」を全国の外部処理業者と連携して構築するほか、バイオリスパレット導入によるCO₂削減効果を顧客が社内外に向けて発信するサポートを行う等、顧客及び社会課題の解決に向けた事業活動を推進している点
- (3) プラスチック資源循環に積極的に貢献していくため、「リスのエコ・イニシアティブ」を策定して社内に周知するとともに、新たにリサイクル処理工場の見学を研修に組み入れる等、従業員の環境意識啓発に取り組んでいる点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが十分」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

東海支店 電話番号 052-589-6891